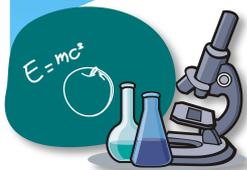




実験名人たてやまに壺上!
立山カルデラ砂防博物館



真夏のサイエンスショー 2017



2017. 8/5

SAT

8/6

SUN

ところ 立山町千寿ヶ原

富山県 立山カルデラ砂防博物館(地鉄立山駅前)

じかん 10時30分、11時15分、13時30分、14時30分

(各30~45分間の1日4回)

テーマ 自然の不思議な営みを真似てその謎を探ろう



演題と実験講師の方々 (氏名五十音順)

◆ 美しい雪の結晶 氷に咲く花

神田 健三 講師

中谷宇吉郎雪の科学館 前館長

◆ 防災ふしぎ実験

Dr. ナグレンジャー (納口 恭明 講師)

同助手ナグレンコさん

国立研究開発法人 防災科学技術研究所専門員

◆ 雪と氷の不思議

平松 和彦 講師

福山市立大学教育学部准教授

◆ 山から川、海への水と土砂の流れ

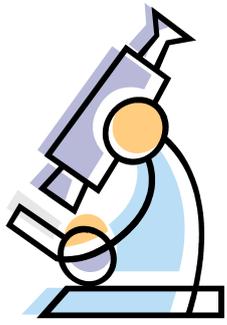
目代 邦康 講師

日本ジオサービス株式会社代表取締役

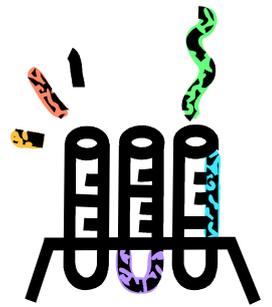


事前申込不要

参加無料



サイエンスショーの 実施内容とスケジュール



実験内容

実験 講師	タイトル	内 容
	ジャンル	キーワード
神田 健三先生	美しい雪の結晶 氷に咲く花	氷の中にできる雪のような姿のチンダル像、氷のペンダント、ダイヤモンドダストなど、実験や映像で雪と氷の不思議を紹介します。
	雪と氷	ダイヤモンドダスト チンダル像 氷のペンダント
納口 恭明先生	防災ふしぎ実験	自然災害にまつわる現象を身近な材料を使って再現し、その危険性をわかりやすく解説します。
	自然災害	雪崩、土石流、地震、固有振動、地盤液状化現象
平松 和彦先生	雪と氷の不思議	雪が生まれて成長する様子や氷の物性（特徴）を実験で再現し解説します。
	雪氷・気象	雲、過冷却 氷晶、雪結晶
目代 邦康先生	山から川、海への 水と土砂の流れ	山や川の形はどのように決まっているのでしょうか。山から川への土砂の流れに注目して、地形がどのようにできるのか、実験で再現します。
	地形・土砂災害 河川災害	地すべり、崩壊 液状化、川の地形

(氏名五十音順)

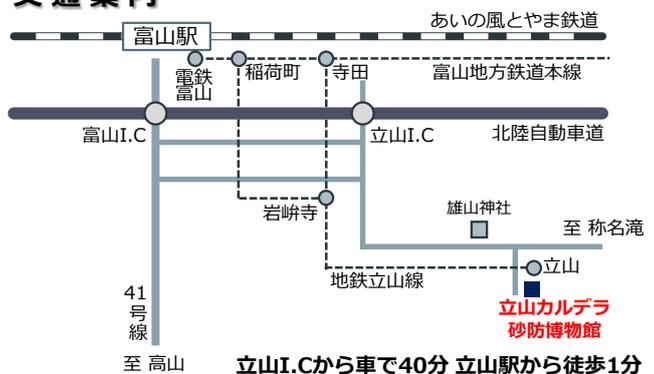
スケジュール (コアタイム)

日付	時間	映像ホール	エントランスホール	博物館 玄関前
8月5日(土)	10:30			目代
	11:15	納口		
	12:00	お昼休み		
	13:30		平松	
8月6日(日)	14:30	神田		
	10:30		平松	
	11:15			目代
	12:00	お昼休み		
	13:30	神田		
14:30		ナダレンコ		

(敬称略)

- 自然現象を実験で再現し(真似て)、その不思議な原理に迫ります。
- 一回の実験時間は30~45分くらいです。
- 自由に観覧いただけます。
- 自然現象・実験についての疑問・質問にもお答えいたします。
- スケジュールに依らず随時実験することもあります。

交通案内



お問い合わせ 博物館学芸課
電話：076(481)1363